

## 平成28年度 事業報告 (2016年4月1日～2017年3月31日まで)

平成 28 年度は 11 月に米国大統領に当選したトランプ氏への期待感等から年末にかけて円安株高傾向になったものの、日本銀行のマイナス金利導入、世界的混乱等により金融市場が大きく変動した 1 年となりました。当財団におきましては、昨年と同様に円貨建て仕組み債を中心に運用を行い、高配当を着実に得るとともに保有株式配当金も増配となり、事業資金の増加で推移することができました。

事業予算として助成事業に 1,800 万円を計上し、実績 1,800 万円（予算比 100%）で執行いたしました。表彰事業については、1 件を表彰いたしました。

次年度も公益財団法人として求められる収支相償の観点に立ちインドアスポーツ振興の寄与する事業に助成すると共に、スポーツ活動で顕著な成績を収めた指導者及び団体に対する表彰を行い、新潟県のインドアスポーツ振興になお一層寄与すべく財団運営を進めて参ります。

以下事業別にご報告申し上げます。収支決算書は別紙をご参照ください。

### 1 . 助成に関する事業

75 事業より交付申請があり、選考委員会において選考の結果、49 事業に 18,000,000 円の助成を行いました。

	申請団体	事業の名称	交付金額
1	特定非営利法人新潟バドミントン・プロモーション	一貫指導体制によるジュニア選手育成事業	¥500,000
2	長岡市テニス協会	平成 28 年度ゼネラルコーチ配置による選手強化事業	¥540,000
3	長岡市テニス協会	第 11 回長岡市チャンピオンシップテニス大会	¥300,000
4	新潟県小学生バドミントン連盟	平成 28 年度新潟県小学生バドミントン選手強化事業	¥1,000,000
5	新潟県ソフトテニス連盟	ソフトテニス愛好者育成講習会の実施	¥950,000
6	新潟県ソフトテニス連盟	北信越国民体育大会（ソフトテニス競技） 出場者強化合宿	¥460,000
7	新潟県ソフトテニス連盟	中学生ソフトテニス強化活動事業	¥450,000
8	新潟県ソフトテニス連盟	高校生インターハイ直前強化合宿	¥300,000
9	新潟県ソフトテニス連盟	あきらめない!! 目指せ日本一!! 全日本代表強化合宿	¥250,000
10	新潟県卓球連盟	ジュニア（小学生）強化・普及事業	¥200,000
11	新潟県テニス協会	ジュニア強化リーグプロジェクト	¥750,000

12	新潟県テニス協会	TENNIS PLAY&STAY 事業	¥500,000
13	新潟県テニス協会	平成 28 年度 第 17 回 YONEX 杯新潟県高等学校テニスフェスティバル	¥300,000
14	新潟県テニス協会	中学生団体戦派遣強化プロジェクト	¥130,000
15	新潟県テニス協会	全国大会視察プロジェクト	¥90,000
16	新潟県テニス協会	全国大会直前ジュニア強化プロジェクト	¥80,000
17	新潟県バドミントン協会	優秀指導者招聘事業	¥800,000
18	新潟県バドミントン協会	少年男子強化事業	¥700,000
19	新潟県バドミントン協会	中学生バドミントン強化活動	¥500,000
20	新潟県バドミントン協会	平成 28 年度国体強化事業	¥500,000
21	新潟県バドミントン協会	平成 28 年度ジュニア育成強化事業	¥300,000
22	新潟県バドミントン協会	少年女子強化事業	¥300,000
23	新潟県バドミントン協会	平成 28 年度成年男子強化事業	¥200,000
24	新潟県バドミントン協会	平成 28 年度成年女子国体強化事業 全日本実業団バドミントン選手権大会	¥150,000
25	新潟県バドミントン協会	平成 28 年度 第 1 回新潟県高等学校バドミントン強化練習会	¥150,000
26	新潟県バドミントン協会	平成 28 年度成年女子国体強化合宿事業	¥120,000
27	新潟市アイスホッケー協会	平成 28 年度 新潟市アイスホッケー協会 ジュニア強化事業	¥180,000
28	新潟市相撲連盟	新潟市相撲教室（相撲ジュニア強化）	¥100,000
29	新発田市卓球連盟	新発田市ジュニア強化指定選手 強化育成事業	¥200,000
30	新潟県アイスホッケー連盟	トップレベルコーチによる県代表選手強化事業	¥100,000
31	新潟市卓球連盟	新潟市ジュニア選手 強化事業	¥200,000
32	新潟県ソフトテニス連盟	一貫指導体制の構築とジュニア育成事業	¥800,000
33	新潟県ソフトテニス連盟 （北信越ソフトテニス連盟）	ヨネックスカップ （北信越選抜インドアソフトテニス選手権大会）	¥800,000
34	新潟県バドミントン協会	優秀指導者招聘事業	¥500,000

35	新潟県バドミントン協会	中学生バドミントン強化活動	¥500,000
36	新潟県小学生バドミントン連盟	平成28年度後期新潟県小学生バドミントン選手強化事業	¥500,000
37	新潟県小学生バドミントン連盟	平成28年度新潟県リトルジュニアバドミントン普及事業	¥500,000
38	新潟県バドミントン協会	平成28年度 全種別合同強化練習	¥150,000
39	新潟県バドミントン協会	少年男子強化事業	¥200,000
40	新潟県バドミントン協会	平成28年度後期 少年女子強化事業	¥350,000
41	佐渡バドミントン協会	日韓青少年バドミントン交流事業	¥300,000
42	長岡バドミントン協会	第69回中部日本バドミントン選手権大会	¥300,000
43	糸魚川市相撲連盟	優秀指導者・選手によるジュニア選手強化事業	¥100,000
44	新潟県テニス協会	テニストレセン委員会・戦力アップ ジュニア強化プロジェクト(8回)	¥300,000
45	新潟県テニス協会	テニストレセン委員会・小中学生 強化合宿プロジェクト(2回)	¥300,000
46	新潟県テニス協会	テニストレセン委員会・小学生 団体戦派遣強化プロジェクト(1回)	¥200,000
47	新潟県テニス協会	テニストレセン委員会・トップコーチによる ジュニア強化プロジェクト(2回)	¥100,000
48	新潟県テニス協会	TENNIS PLAY&STAY 事業(後期分)	¥500,000
49	新潟県テニス協会	第15回 新潟県小・中学生テニス選手育成・強化事業	¥300,000

## 2. 表彰に関する事業

平成28年度の表彰は、選考委員会において審査の結果、次のとおり決定いたしました。

氏 名：新潟県立海洋高等学校 相撲部

功 績：全国選抜大会団体優勝、インターハイ団体3位入賞・個人戦3位など

**貸借対照表**  
平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(28年度)	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金	73,726	164,079	-90,353
預金	9,930,972	9,851,696	79,276
流動資産合計	10,004,698	10,015,775	-11,077
<b>2. 固定資産</b>			
(1)基本財産			
預金	14,770,805	14,770,805	0
預金(日興証券)	229,749	229,749	0
有価証券	5,245,140,019	4,757,140,019	488,000,000
基本財産合計	5,260,140,573	4,772,140,573	488,000,000
②特定資産			
助成事業積立金	22,265,903	12,420,821	9,845,082
特定資産合計	22,265,903	12,420,821	9,845,082
固定資産合計	5,282,406,476	4,784,561,394	497,845,082
資産合計	5,292,411,174	4,794,577,169	497,834,005
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>	0	12,300	-12,300
流動負債合計	0	12,300	-12,300
負債合計	0	12,300	-12,300
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>	5,270,406,476	4,772,561,394	497,845,082
(うち基本財産への充当額)	(5,248,140,573)	(4,760,140,573)	488,000,000
(うち特定資産への充当額)	(22,265,903)	(12,420,821)	9,845,082
<b>2. 一般正味財産</b>	22,004,698	22,003,475	1,223
(うち基本財産への充当額)	(12,000,000)	(12,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	5,292,411,174	4,794,564,869	497,846,305
負債及び正味財産合計	5,292,411,174	4,794,577,169	497,834,005

**財産目録**  
平成29年3月31日現在

(単位:円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	手元現金	運転資金として	73,726
預金	北越銀行本店	〃	9,930,972
流動資産合計			10,004,698
2 固定資産			
(1)基本財産			
預金	北越銀行本店	公益目的保有財産であり運用益を助成事業・法人会計の財源として使用している	14,770,805
預金	日興証券	〃	229,749
有価証券	国債	〃	3,272,019
有価証券	ゴールドマンサックスグループ	〃	43,868,000
有価証券	ドイツインコウロンドンシテン	〃	50,000,000
有価証券	ゴールドマンサックスインターナショナル	〃	200,000,000
有価証券	ヨネックス株式100万株	〃	4,948,000,000
(2)特定資産			
預金	北越銀行本店	運用益を助成事業等の財源として使用している	22,265,903
固定資産合計			5,282,406,476
資産合計			5,292,411,174
負債合計			0
正味財産			5,292,411,174

**正味財産増減計算書**  
平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常損益増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
有価証券利息・配当金	21,197,135	23,634,464	-2,437,329
② 雑収益			
預金利息	1,223	4,913	-3,690
経常収益計	21,198,358	23,639,377	-2,441,019
(2) 経常費用			
① 事業費			
助成金	18,000,000	20,000,000	-2,000,000
表彰	905,504	805,258	100,246
会場費			0
事業費計	18,905,504	20,805,258	-1,899,754
② 管理費			
給料手当	1,052,000	1,606,000	-554,000
旅費交通費	348,374	392,718	-44,344
通信費	109,110	101,432	7,678
会議費	44,650	47,500	-2,850
委託費	324,000	324,000	0
その他経費	413,497	357,556	55,941
管理費計	2,291,631	2,829,206	-537,575
経常費用計	21,197,135	23,634,464	-2,437,329
当期経常増加額	1,223	4,913	-3,690
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増加額	0	0	0
当期一般正味財産増加額	1,223	4,913	-3,690
一般正味財産期首残高	22,003,475	21,998,562	4,913
一般正味財産期末残高	22,004,698	22,003,475	1,223
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息・配当金	31,042,217	28,187,000	2,855,217
② 一般正味財産へ振替額			
一般正味財産への振替—受取利息・配当	-21,197,135	-23,634,464	2,437,329
当期指定正味財産増減額	9,845,082	4,552,536	5,292,546
基本財産評価損益	488,000,000	2,905,000,000	-2,417,000,000
当期指定正味財産増減額	497,845,082	2,909,552,536	-2,411,707,454
指定正味財産期首残高	4,772,561,394	1,863,008,858	2,909,552,536
指定正味財産期末残高	5,270,406,476	4,772,561,394	497,845,082
III 正味財産期末残高	5,292,411,174	4,794,564,869	497,846,305

**正味財産増減計算書内訳表**  
平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位:円)

科目	公益事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常損益増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
有価証券利息・配当金	18,905,504	2,291,631	21,197,135
② 雑収益			
預金利息		1,223	1,223
経常収益計	18,905,504	2,292,854	21,198,358
(2) 経常費用			
① 事業費			
助成金	18,000,000		18,000,000
表彰	905,504		905,504
会場費			0
事業費計	18,905,504	0	18,905,504
② 管理費			
給料手当		1,052,000	1,052,000
旅費交通費		348,374	348,374
通信費		109,110	109,110
会議費		44,650	44,650
委託料		324,000	324,000
その他経費		413,497	413,497
管理費計	0	2,291,631	2,291,631
経常費用計	18,905,504	2,291,631	21,197,135
当期経常増加額	0	1,223	1,223
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増加額	0	0	0
当期一般正味財産増加額	0	1,223	1,223
一般正味財産期首残高	14,452,321	7,551,154	22,003,475
一般正味財産期末残高	14,452,321	7,552,377	22,004,698
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息・配当金	21,108,708	9,933,509	31,042,217
② 一般正味財産へ振替額			
一般正味財産への振替—受取利息・配当	-18,905,504	-2,291,631	-21,197,135
当期指定正味財産増減額	2,203,204	7,641,878	9,845,082
基本財産評価損益	331,840,000	156,160,000	488,000,000
当期指定正味財産増減額	334,043,204	163,801,878	497,845,082
指定正味財産期首残高	3,236,929,350	1,535,632,044	4,772,561,394
指定正味財産期末残高	3,570,972,554	1,699,433,922	5,270,406,476
III 正味財産期末残高	3,585,424,875	1,706,986,299	5,292,411,174

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権は償却原価(定額法)による。

関連会社株式は移動平均法に基づく原価法による。

その他の有価証券は時価のあるものは時価法(売却原価は移動法により算定)、時価のないものは移動平均法による原価法とする。

#### (2) 固定資産の償却方法は定額法による。

#### (3) 消費税等の会計処理は税込み方式による。

### 2. 基本財産の増減額と残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現預金	14,770,805	0	0	14,770,805
預金(日興証券)	229,749	0	0	229,749
有価証券(国債)	3,272,019	0	0	3,272,019
有価証券(ゴールドマンサックスグループ)	43,868,000	0	0	43,868,000
有価証券(ドイツ・インコウロント・ンテン)	50,000,000	0	0	50,000,000
有価証券(ゴールドマンサックスインターナショナル)	200,000,000	0	0	200,000,000
株式	4,460,000,000	488,000,000	0	4,948,000,000
基本財産計	4,772,140,573	488,000,000	0	5,260,140,573
特定資産計				
現預金	12,420,821	9,845,082	0	22,265,903
特定資産計	12,420,821	9,845,082	0	22,265,903
合計	4,784,561,394	497,845,082	0	5,282,406,476

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
現預金	14,770,805	(2,770,805)	(12,000,000)	0
預金(日興証券)	229,749	(229,749)	0	0
有価証券	297,140,019	(297,140,019)	0	0
株式	4,948,000,000	(4,948,000,000)	0	0
基本財産計	5,260,140,573	(5,248,140,573)	(12,000,000)	0
特定資産				
現預金	22,265,903	(22,265,903)	0	0
特定資産計	22,265,903	(22,265,903)	0	0
合計	5,282,406,476	(5,270,406,476)	(12,000,000)	0

### 4. 満期保有目的の債権の内訳及び帳簿価額、時価、評価損益は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
国債	3,272,019	3,985,980	713,961
合 計	3,272,019	3,985,980	713,961

### 5. 指定正味財産から一般正味財産へ振替額の内訳。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取利息・配当金	21,197,135
合 計	21,197,135



## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため記載を省略する。

### 2. 引当金の明細

該当なし。